

「学力向上ポートフォリオ(中学校版)」

学力向上目標

- 全ての生徒に対して、
- 確かな学力の構築。
 - ・令和元年度さいたま市学習状況調査（国語、数学）に関する調査を実施し、自校の「基礎」平均正答率を令和元年度の本校平均正答率より5%向上させる。
 - 思考力、判断力、表現力等の育成。
 - ・令和元年度さいたま市学習状況調査（国語、数学）に関する調査を実施し、自校の「活用」平均正答率を令和元年度の本校平均正答率より5%向上させる。
 - 主体的に学習に取り組む態度の涵養。
 - ・令和3年度さいたま市学習状況調査【生活習慣等に関する調査】における「授業では、グループの中で課題を立て、解決に向けて話し合い、発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか」の肯定的な回答の割合を令和2年度の値よりも3pt向上させた値にするか」の肯定的な回答の割合を令和2年度の値よりも3pt向上させた値にする。

具体的な手立て

- ① さいたま市学習状況調査の令和元年度【学習に関する調査】と令和2年度【生活習慣等に関する調査】の結果を分析し、職員会議や教科会等で共有し、指導に生かす。
- ② 全教科、1人1台のタブレット型コンピュータを活用した授業を展開し、「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」における「自力解決」、「協働解決」を重視した学習活動を行う。
- ③ 本校独自のA.L.D.W（「アクティブ・ラーニング」デジタルワークシート）を作成、活用した授業を実施する。
- ④ 各教科で公開授業を実施し、担当教科外でも参観・相互に意見交換を行う。

結果

今年度の振り返り・次年度に向けて